

# 椎葉民俗芸能博物館

## デジタルアーカイブおよび柳田國男生誕150周年事業

### 評価基準表

項目	内容	配点
1 信頼性	<ul style="list-style-type: none"><li>同種デジタル事業の実績があるか</li><li>過去に行った同種デジタル事業において適切な課題を設定し、課題に対する効果を挙げているか</li><li>本村に類似する過疎地域での活動実績があるか</li></ul>	15点
2 的確性	<ul style="list-style-type: none"><li>館および地域の課題・目的を的確に把握しているか</li><li>提案の方針は館および地域の課題に対して適切か</li><li>事業①～③について、利用者および職員が使いやすい設計がされているか</li></ul>	20点
3 新規性	<ul style="list-style-type: none"><li>事業④～⑤について、提案されたデジタルコンテンツは創造的で、他館や他地域にないものか</li><li>国内外において先進的な事業提案であるか</li></ul>	10点
4 実行可能性	<ul style="list-style-type: none"><li>事業所の体制やメンバーの技量は提案に対して十分か</li><li>実施スケジュールは仕様書に則っているか</li><li>実施スケジュールに対して妥当な提案であるか</li><li>複数事業所による共同応募の場合、業務分担は明確で妥当か</li></ul>	15点
5 協議対応性 ・柔軟性	<ul style="list-style-type: none"><li>館や他事業所と円滑なコミュニケーションをとることができるか</li><li>状況に応じて柔軟に提案や調整を行うことができるか (過去の実績と質疑応答に基づいて評価する)</li></ul>	10点
6 将来性	<ul style="list-style-type: none"><li>事業①～③について、想定される技術革新に対応した長期的なデータ保管や運用を想定しているか</li></ul>	20点
7 価格妥当性	<ul style="list-style-type: none"><li>3件の見積価格は妥当であるか</li><li>見積書の項目別内訳と提案に整合性があるか</li></ul>	10点
	合計	100点

※競合の有無に関わらず、契約に必要な最低点数は60点とする。